

【所信】 LOMの成長に必要なこと

【副理事長】 田中 成憲

「LOM」とは何かご存じでしょうか。「Local Organization Member」の頭文字をとったもので、国家青年会議所の中に属する各地青年会議所という意味です。私たち公益社団法人所沢青年会議所は、世界で会員数が17万人、日本に678のLOMがある世界的にも大きな組織の中の一団体です。つまり青年会議所という組織には、所沢という小さなくりのみならず多様な出会いや機会が転がっているのです。

(公社)所沢青年会議所の現在の課題はなんでしょうか。顕著な事象として、平均在籍年数の短期間化、例会出席率の低下が挙げられます。これは、ワークライフバランスの変化やコロナ禍による活動制限等が主な原因と考えられます。なんとか会員数という組織規模は維持していますが、このままでは縮小傾向を辿ることになるでしょう。

では、この状況を打破するためにはどうすれば良いか。それは各メンバーに、青年会議所の活動を通して何を得たいのかを明確にしてもらうことが必要だと思います。「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えよ」これは株式会社リクルートの創業当初の社訓です。リクルートでは年齢・役職に関係なく全ての社員に活躍する機会を与える企業風土があります。(公社)所沢青年会議所においても、理事やブロック・日本への出向等、様々な機会があります。各メンバーがこの場で何を得たいのかを明確にできれば、積極的に多くの経験を積み成長できる機会を掴むことができるのではないのでしょうか。そしてメンバーの成長は結果的に会員拡大にもつながるはずです。

私はLOM活性化室という事業の枠に捕らわれない立場を使い、三芳室長と共に多くのメンバーと交流し、改めて各々が所沢青年会議所に所属する意義を考えてもらい、様々な機会を提供できる組織であることを周知していきます。また、それと同時にメンバー間の親交や各事業の成功のために尽力してまいります。